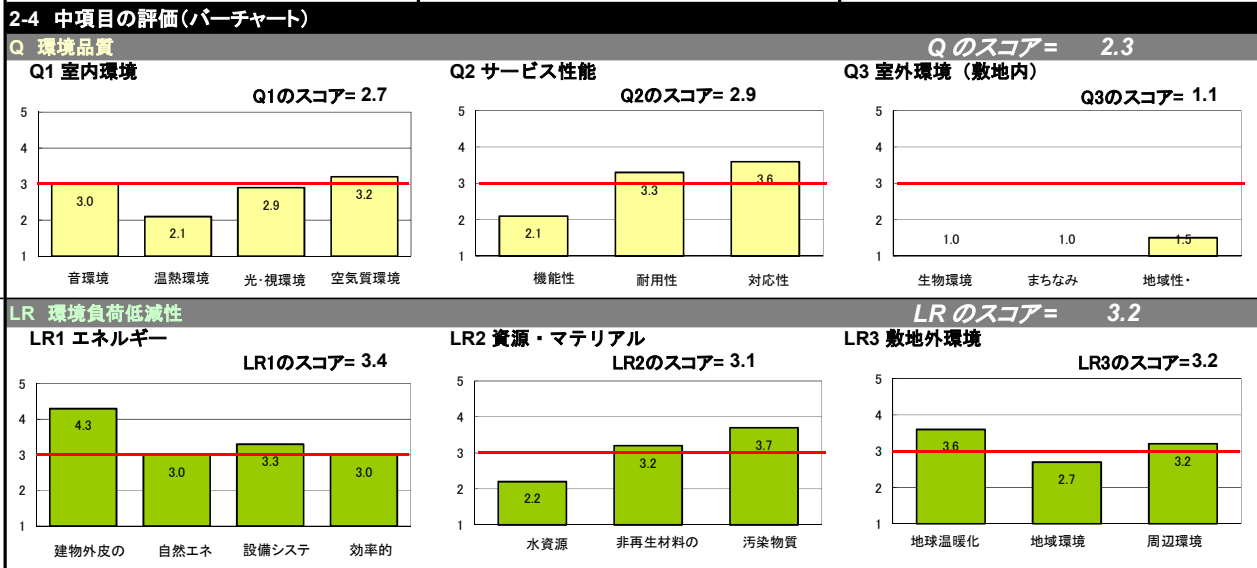
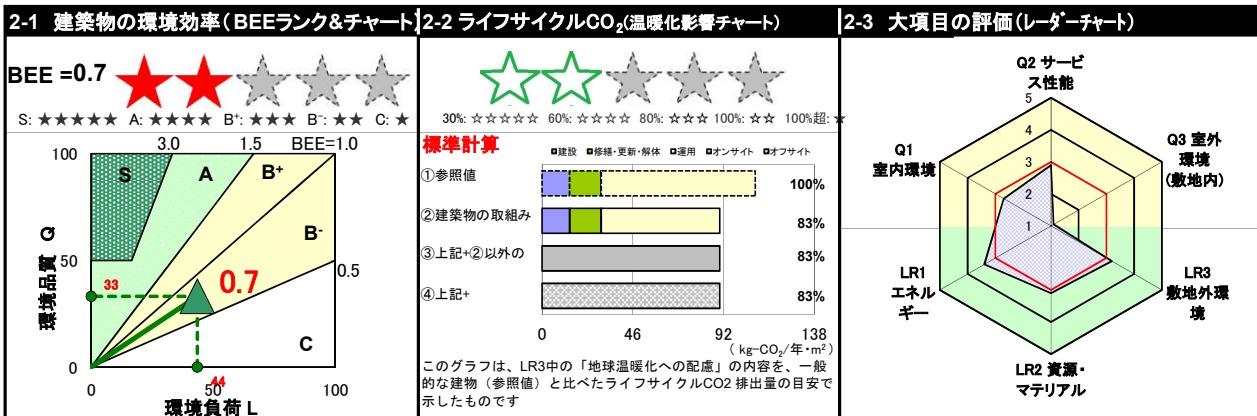


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	AWPC湘南イノベーションラボ	階数	地上7F
建設地	神奈川県平塚市須賀2700番地(住居表示)	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年08月22日
敷地面積	1,119 m ²	作成者	北野建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	720 m ²	確認日	2023年08月30日
延床面積	4,608 m ²	確認者	北野建設株式会社一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合 平塚駅からバスで約16分の工業専用地域に事務所を計画した。</p>		<p>その他 特になし。</p>
<p>Q1 室内環境 窓システムSC : 0.48、U=3.33(W/m2K)程度、外壁その他 : U=0.54(W/m2K)。照度が500lx以上1000lx未満。建築物衛生法を満たす換気量1.2倍以上となっている。</p>	<p>Q2 サービス性能 天井高2.7m以上。建築基準法に定められた25%増の耐久性を有する。給水VLP(B)、排水VP(B)、冷媒管(C)、Eは不利用。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー BPI_{lm} = 0.87。BEI_{lm} = 0.77。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LGSとOAフロアを使用している。ODP=0、GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用。</p>	<p>LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率が83%。燃焼機器を使用していない。光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの項目の過半を満たす。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される